

51)山城川
4.
三面張+頭首工
h = 1 m



51)山城川
5.
同上
h = 1.5 m



51)山城川
6.
同上
h = 1 m
魚も虫もない。



51)山城川
7.
床止工
h = 2 m



51)山城川
8.
同上
h = 1 m



51)山城川
9.
三面張と床止め工が
連続する。
h = 1 ~ 1.5 m
魚は生息できない。

51)山城川
10.
砂防ダム
h = 8 m
辻料理専門学校前
これより上流は溜沢
である。



栃ノ木支川
11.
護岸工で固め床止工
が入る。



栃ノ木支川
12.
段差付三面張工
魚はいない。



KOKUYO
7-276N

0021
98112011

この工事用アルミパネルはエニテック製成品です。



栃ノ木支川
13.
護岸を固め、床止工
が入る。魚はほとん
ど見られない。



栃ノ木支川
14.
頭首工
0.5 m x 2
魚はいない



栃ノ木支川
15.
三面張
上流まで続いている。

原林支川

16.

三面張で河床に礫を使用している。
魚はいない。



西原支川

17.

護岸工で固められヨシが茂る。
ハヤが少しいるのみである。



西原支川

18.

三面張水路となり、
魚は見られない。



KOKUYO
7-276N



この工事はアルパムはエコマーク認定品です。

パノラマタイプ

E・L ▶ 差込

余 白

取出 ◀



52)高松川
19.
頭首工
h = 1.5 m



52)高松川
20.
戸谷川合流点
ハヤが多数いる。

高松川

52)高松川
21.
護岸を固め頭首工
が入る。
魚は見えない。



52)高松川
22.
直線的な護岸でヨシ
が茂るが魚の姿は見
えない。



52)高松川
23.
放牧状況
糞尿や排水が河川に
流出するため、魚の姿
は見られない。



52)高松川
24.
上流は自然流である。
しかし上流に牧草地
があり、堆肥を散布
している。



52)高松川
25.
道はパイプを布設し
ている。
魚の遡上は不可能で
ある。



52)戸谷川
26.
河川状況
護岸を固め、河床に
ヨシが茂る。
魚はいない。

52)戸谷川
27.
床止工
h = 2.5 m
魚の遡上は不可能で
ある。また魚もいない。



52)戸谷川
28.
床止工
h = 1 m × 2段
上流に牛舎、放牧地
があり、以前は汚水
がひどく鯉も死んだ
昔はウナギ・山椒魚
も多数いたが、今は
アブラハヤもなにも
いない、とのこと



52)戸谷川
29.
三面張工
牛舎・放牧地あり、
降雨時には糞尿が流
れ込むことあり。



52)宮城川
30.
頭首工
h = 1.5 m
この下にハヤが多数
留まっている。



52)宮城川
31.
三面張工
魚は住めない。



52)宮城川
32.
床止工
h = 1.5 m
魚はいない。

52)宮城川
33.
頭首工
h = 1 m



52)宮城川
34.
護岸工+床止工
h = 1 m
ヨシが茂るが魚はいない。



52)宮城川
35.
河川状況
護岸工で固められ、
細い流れをなす。
魚はほとんどいない。



53)仮)道目木川
36.
床止ダム
h = 1.5 m
魚の遡上は不可能。
下に魚は止まっている。



53)仮)道目木川
37.
三面張工
魚はいない。



53)仮)道目木川
38.
護岸工+植生
草が茂り、水の流れ
は細く、魚は見られ
ない。
今は魚も大山椒魚も
いないとのこと。
農薬・尿尿が降雨時
に流入する。

道目木川

53)仮)道目木川

39.

頭首工

$h = 1\text{ m}$

水草が生え清流である。上流に牛舎・放牧場あり。



53)仮)道目木川

40.

頭首工

石積と土管で築いている。

草が茂るが魚はあまり見られない。



53)仮)道目木川

41.

道路横断BOX

15~20m×2本

魚は遡上し難いように思われる。



53